

# 【平成 29 年 10 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

## 静岡県商工会連合会

静岡県商工会連合会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび平成 29 年 10 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

### 1 調査概要

- (1) 調査時点 平成 29 年 10 月 31 日
- (2) 調査対象 県下 38 商工会（うち 37 商工会より回答）【回収率 97%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

### 2 概要（トピックス）

#### 【機械金属業の業況・売上は好転、小売・サービス業の業況・売上は台風の影響で悪化】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-8.8（前月-3.2、前年同月-16.9）で、前月比 5.6pt の悪化となった。10 業種中機械金属業を除く 9 業種が悪化を示した。機械金属業は 17.6pt の好転となったが、一方で小売業・サービス業では台風の影響を大きく受けたほか、その他の業種でも原材料・原油価格の上昇や人手不足が経営上の問題点として上がっている。

#### 【製造業】

業況は 0.9（前月 0.3、前年同月-10.5）と前月と比べ 0.6pt 悪化した。事業者ごとに差がある模様で、繁忙な事業者も人手不足など、人材面の課題を抱えている。また、原材料・原油価格によるコストアップにより、仕入単価等が上昇しているが、各企業経費削減に努め、依然として横ばい状態であるとのコメントがあり厳しい状況が続いている。

#### 【建設業】

業況は-8.1（前月-4.0、前年同月-7.9）と前月と比べ 4.1pt の悪化を示した。仕事の依頼はあるが人手不足との声が多い。これに伴い日給も上がっており経営を圧迫しているとの声が複数あった。

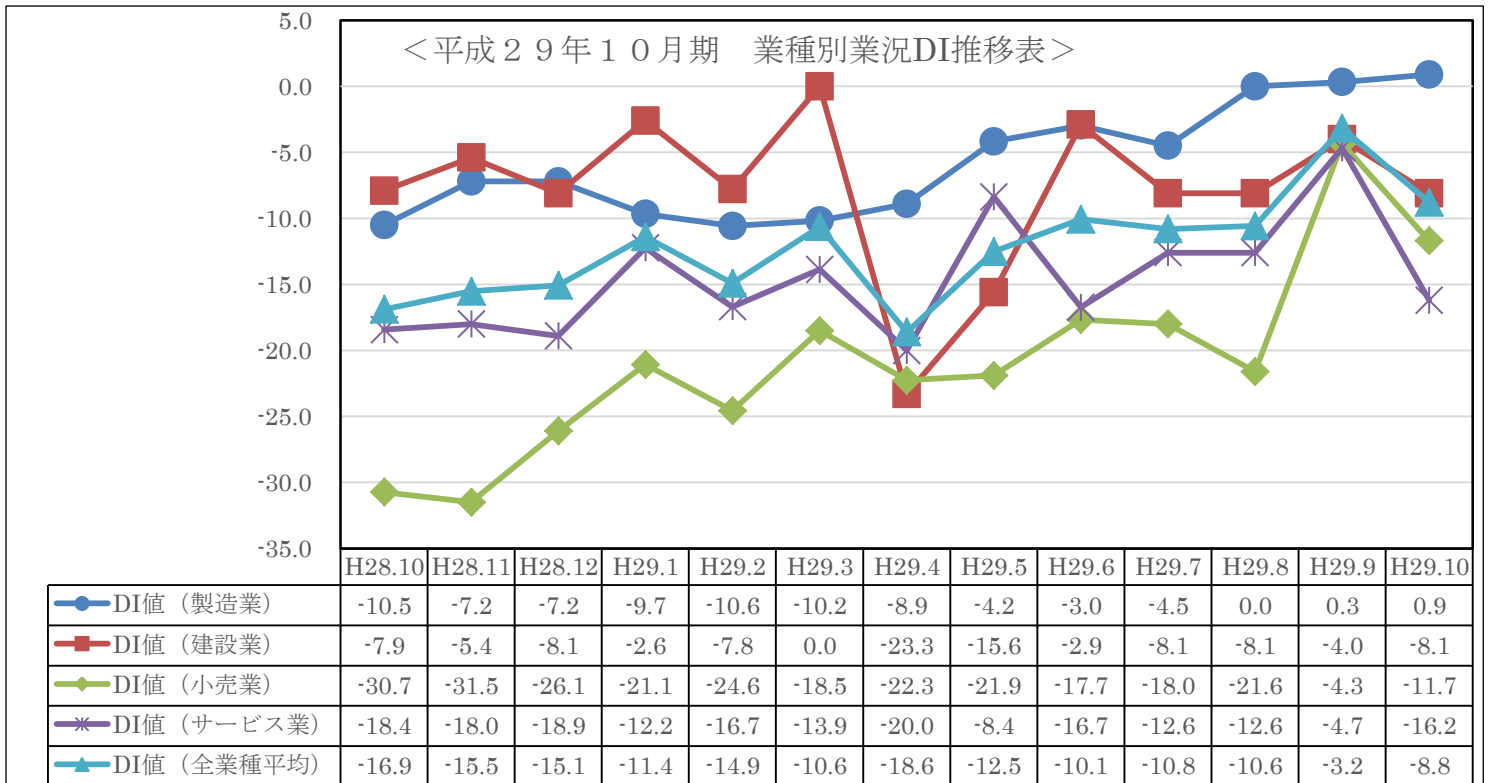
#### 【小売業】

業況は-11.7（前月-4.3、前年同月-30.7）と前月と比べ 7.4pt 悪化した。台風などの天候不順により売上不振であったとのコメントが複数あった。

#### 【サービス業】

業況は-16.2（前月-4.7、前年同月-16.9）と前月と比べ 5.6pt の悪化となった。旅館を含む観光業界では、台風の影響を強く受けたとのコメントがあった。

### 3 本調査に関するお問合せ 静岡県商工会連合会情報・経理課 Tel054-255-8080〔担当：豊田、吉本〕



### ＜経営指導員コメント抜粋＞

#### 【製造業】(食料品製造業・繊維工業・機械金属業)

- ・ 原材料単価が上がっている。(富士駿東)
- ・ 原油価格が最近上昇しており、仕入単価が上がっている。(中東遠)
- ・ 機械金属において、仕事自体は増えているがこれ以上増えたら人材確保が困難。設備関連部品製造、輸送用機械部品製造についても全体的に受注が増加傾向。相変わらずコストが厳しい状況。短納期なことから繁忙であるが、受注先が大変苦勞している。内容は半導体部品関係が増加してきた。業種により様々だが概ね昨年の売上を上回る請負がある。(西遠)

#### 【建設業】

- ・ 大型受注があり、売上が増加した。(伊豆)
- ・ 住宅建築以外はやや忙しそうであるが、一般住宅の新築工事は少ないようである。(中部)
- ・ 受注減だが職人が少ないため、同業者間で人工を出し合っている。(中東遠)

#### 【小売業】(衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業)

- ・ 残暑があり、天候の不順もありの消費の動きが鈍い。(伊豆)
- ・ 生鮮野菜が上がっている。(富士駿東)
- ・ 自動車整備部門が減少しているが、自動車・中古車販売額は増加している。(西遠)
- ・ 衣料品については、天候不順等により、冬物の動きは少ない。(西遠)

#### 【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- ・ 旅館業では、選挙と週末に続いた台風の為キャンセルが多く出たため売上が減少。(伊豆)
- ・ 旅館・洗濯に関しては、観光地という土地柄、共に集客数に左右される傾向にあるため、夏季以降は低調気味と思われる。(伊豆)
- ・ 洗濯業は週末雨天が多く乾燥利用者増加。(中東遠)
- ・ 理容業では、高齢の地域住民が馴染みの店を使い続けたいという要望を持っているものの、高齢住民の移動・来店が難しくなっている事が店舗売上に影響。(富士駿東)

小規模企業景気動向調査(平成 29 年 10 月末)

1.食料品製造業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-18.9	-4.0	悪化
売上	-5.4	-4.0	減少
仕入単価	2.7	6.0	低下
採算	-5.4	-2.0	悪化
資金繰り	-10.8	-2.0	悪化

2.繊維工業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	0.0	1.0	悪化
売上	-13.5	-2.0	減少
仕入単価	-2.7	2.0	低下
採算	-5.4	-2.0	悪化
資金繰り	0.0	1.0	悪化

3.機械金属業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	21.6	4.0	好転
売上	24.3	7.0	増加
仕入単価	8.1	3.0	上昇
採算	2.7	3.0	悪化
資金繰り	0.0	2.0	悪化

4.建設業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-8.1	-4.0	悪化
売上	2.7	-1.0	増加
仕入単価	16.2	3.0	上昇
採算	-2.7	-2.0	悪化
資金繰り	-2.7	-4.0	好転

5.衣料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-18.9	-9.0	悪化
売上	-18.9	-9.0	減少
仕入単価	2.7	3.0	低下
採算	-13.5	-7.0	悪化
資金繰り	-18.9	-8.0	悪化

6.食料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-2.7	-2.0	悪化
売上	-16.2	-5.0	減少
仕入単価	29.7	8.0	上昇
採算	-10.8	-2.0	悪化
資金繰り	0.0	0.0	不変

7.耐久消費財小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-13.5	-2.0	悪化
売上	-5.4	-2.0	減少
仕入単価	16.2	4.0	上昇
採算	-8.1	-2.0	悪化
資金繰り	-8.1	-1.0	悪化

8.旅館業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-16.2	-3.0	悪化
売上	-21.6	0.0	減少
仕入単価	16.2	5.0	上昇
採算	-18.9	-1.0	悪化
資金繰り	-18.9	-2.0	悪化

9.洗濯業

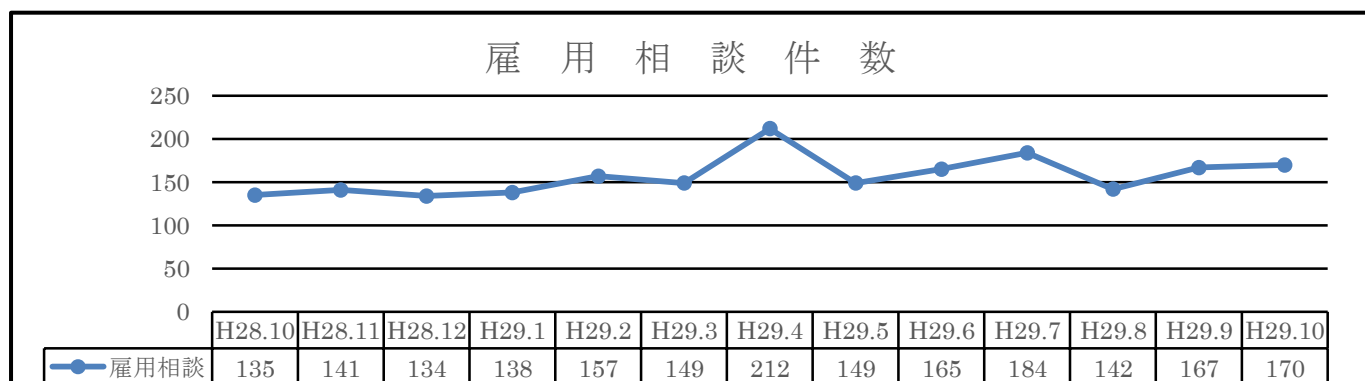
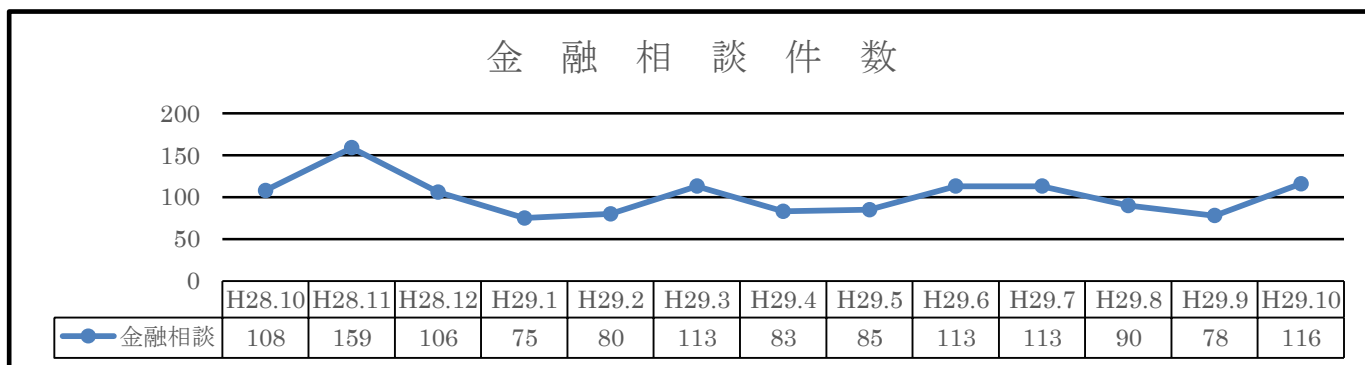
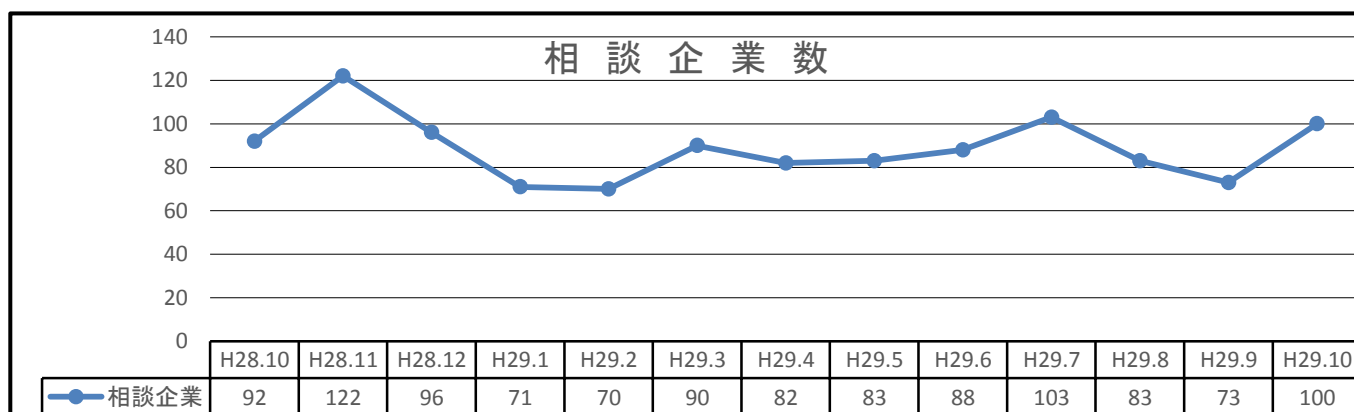
	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-18.9	-4.0	悪化
売上	-16.2	-2.0	減少
仕入単価	8.1	2.0	上昇
採算	-8.1	-1.0	悪化
資金繰り	-16.2	-4.0	悪化

10.理美容業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-13.5	-7.0	悪化
売上	-13.5	-5.0	減少
仕入単価	0.0	0.0	不変
採算	-2.7	-2.0	悪化
資金繰り	-13.5	-3.0	悪化

## 金融・雇用相談実績月次報告(平成 29 年 10 月期)

内容別内訳 (※ 1 件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	100	73	27
【金融相談件数】	116	78	38
新規融資（借換えを除く）	76	47	29
既存債務の借換え	33	20	13
借入れ条件変更	2	2	0
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	5	9	-4
【雇用相談件数】	170	167	3



## 【金融相談】

金融相談件数は、1 日公庫の開催等により 116 件と前月(78 件)に比べ 38 件の増加した。相談については運転資金の相談が主であった。

### <経営指導員コメント>

- ・ 運転資金に関する金融相談が主体であった。(中部)
- ・ 既存借入の借り換え等ではなく、金融機関からカードローンを進められるケースが多くなっている。(伊豆)
- ・ 今月も資金需要が低迷しており相談件数が少ない。年末に期待している。(伊豆)
- ・ ビルメンテナンス(清掃業)・介護業・リラクゼーション業を営む法人会員より運転資金、電子部品製造業の法人会員より設備・運転資金、靴鞆小売業の個人事業者より借替含む運転資金の相談がそれぞれあり、マル経で当月審査会開催し推薦、月内決定となった。(中東遠)

## 【雇用相談】

雇用相談件数は、170 件と前月(167 件)に比べ 3 件増加した。人手不足、定着率の低さを挙げるコメントが複数あった。

### <経営指導員コメント>

- ・ 業種問わずの人材不足が続いている。募集してもなかなか決まらず、また採用しても短期間での離職が多く、定着していない。(伊豆)
- ・ 求人倍率は好調ではあるが、非正規が 6 割～7 割ほどを占めている状況は昨年と変わらない。また必要な人材の確保ができない。(中部)
- ・ 従業員が続かずすぐにやめてしまう、若い社員が欲しいが応募してもこない、最近では忙しく探す間もない、など人手不足についての相談が多い。(中東遠)

## 【その他商工会管内に関するコメント】

- ・ 事業承継を迎えるか、事業承継を課題としている事業者が管内で多くなり、事業承継支援の強化に取り組んでいる。平成 29 年度の伴走型小規模事業者支援推進事業の取組を進めている。市産業支援センターとの協力による「創業塾」など、昨年度事業の成果を踏まえて発展させる方向で準備中。創業塾を開催。既存事業者に対しては、「一社一匠セミナー」を開催予定。(富士駿東)
- ・ 参加者 15 名で開催された経営革新塾が修了した。約 8 割の受講生が毎回受講し、高い出席率であった。内容については経営計画の立て方など中身の濃い内容であり、個々の相談に対応しアフターフォローをしっかりと行っていく。